

# 100億宣言



- 本社所在地：高知県高知市南久保 9番16号
- 事業概要：家庭日用雑貨卸売  
(国内) キッチン用品、清掃・洗濯用品、  
収納用品、レジャー用品、その他日用雑  
貨全般  
(海外向け) 菓子、調味料、冷凍食品
- 常時使用する従業員：78名 (2025年7月時点)
- 現在の売上高：41億円 (2025年1月期)
- 法人番号：3500001003015
- Web：http://www.3cube.co.jp

## 株式会社スリーキューブ (卸売、小売、貿易、ネット通販)

### 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
後藤 幸祐

### 新しい価値を生み出し継続して成長する卸売流通事業体

株式会社スリーキューブは2013年2月1日に生まれた新しい生活雑貨卸売企業です。DNAとなる3社は、全て創業からの年数が100年を超える歴史ある老舗企業です。1+1+1ではなく3社が3乗となる様願いスリーキューブは発足しました。国内卸で培った経験と商品力・提案力を活用して、ネット販売や貿易取引を更に拡大し、お客様や従業員の「新鮮・喜び・感動の生活シーン」をプロデュースしていきます。

### 売上高100億円実現の目標と課題

#### 実現目標

協業事業者を増やし、当社を含めた全事業者の売上を拡大する。それに伴い出荷やカスタマー対応の代行手数料収入を増やす。貿易は、新しい商材・新しい国・新しいプラットフォームに挑戦する。ネット事業で蓄積したデータやノウハウを活用し、海外の通販サイトで販売する。これら成長分野を強化し、2034年に売上高100億円を達成する。

#### 課題

- ・新規協業事業者獲得により急増する商品出荷体制の確立
- ・スムーズな受注と発送が出来るような在庫体制の確立
- ・新規ユーザーの獲得
- ・物流センターが5カ所あり、それぞれが手狭になっている。

### 売上高100億円実現に向けた具体的措置

#### 目指す成長手段

- ・受注と入出荷への対応でAIを活用した自動仕分システムを導入し、受注が増大してもシステムで処理できる仕組みを構築する。
- ・新規ユーザー獲得を目指し、新たなプラットフォームへ出店する。
- ・物流センターを集約し、効率的な物流体制を確立する。

#### 実施体制

- ・新しい自動仕分けシステムを比較検証し、AIと最も相性の良い効率的な機器を導入する。
- ・同一のデータをAIで自動翻訳し、海外向けのプラットフォームに出店する。
- ・物流センターを統合する事により在庫と配送の集約を行い、効率的な出荷物流体制を確立し、サプライチェーン全体での付加価値向上を図る。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現に向けた部門別売上計画

